

科目名 Course Name	地域福祉と包括的支援体制 I Community Development I			ナンバリング No.	I3-003		
年次	2 年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡方法	C-ラーニングで対応。または栄養棟 3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(社会福祉士受験資格必修)						
関連 DP	DP4,DP5,DP6						
授業の概要と到達目標	<p>今日の社会問題や社会保障・社会福祉問題を抱える現代社会において地域福祉の推進は重要であり、社会福祉士の担う役割は大きい。本科目では、地域福祉を理解するために、地域福祉の基本的な考え方・歴史的発展過程・理念と概要を学ぶ。</p> <p>①地域福祉の基本的な考え方、展開、動向について確認することができるようにする ②地域福祉の発展過程を通して、地域福祉の重要性を説明できるようにする。 ③福祉行財政の実施体制と果たす役割について説明できるようにする。 ④包括支援体制の考え方と支援方法について要点を述べる事が出来るようにする。</p>						
授業の方法	テキストと視聴覚教材、関連資料を使用した講義方式とするが、理解を深めるため、グループワークやディスカッションを取り入れる。毎回書き込み式の資料とリアクションペーパーを記入させ、授業の振り返りと知識定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02	専門職としての基本を身につけることができる。地域福祉の基礎的な考え方・理論について、その意義と機能に関する概要を述べる事ができる。					
	L03	具体的地域推進方法としての自治体、組織、住民の役割・機能を理解する。					
	L04						
課題に対するフィードバック	授業終了後のリアクションペーパーにて理解度等を測定、記載された質問事項には、翌週回答する。						
教科書/参考図書	教科書： 加山弾「ストーリーで学ぶ地域福祉」有斐閣ストゥディア						
履修上の留意点やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料・板書のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	以下の視点で判断する。履修上の留意点を遵守し、遅刻なく準備を整え授業に臨み、必要なことはノートをとり、学んでいること。周りに迷惑をかけるような態度は、減点対象とする。		30		
レポート/作品					
発表					
小テスト					
試験	選択式、穴埋め、記述、事例問題、文章の正誤を判断する問題等により、知識の確認をする。			70	
その他					
合計			40	70	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の目標と進め方、成績評価についての説明、諸注意等)。
	事前・事後学習	事前:教科書を購入し、目次を閲覧しておく 事後:シラバスを再度読んでおく
2	授業内容	地域福祉の基本的な考え方 概念と理論
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
3	授業内容	地域福祉の基本的な考え方 地域福祉の歴史
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
4	授業内容	地域福祉の基本的な考え方 地域福祉の動向
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
5	授業内容	地域福祉の基本的な考え方 地域福祉の推進主体
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
6	授業内容	地域福祉の基本的な考え方 地域主体と形成
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
7	授業内容	福祉行財政システム 国・地方の関係、国・都道府県・市町村の役割
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
8	授業内容	福祉行財政システム 福祉行財政の組織及び専門職の役割、福祉における財源
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
9	授業内容	地域社会の変化と多様化・複雑化した地域生活課題
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
10	授業内容	地域社会の変化と多様化・複雑化した地域生活課題
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
11	授業内容	地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の考え方と展開
	事前・事後学習	事前:社会福祉協議会についておさらいしておく。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
12	授業内容	地域包括ケアシステム
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
13	授業内容	生活困窮者自立支援の考え方
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
14	授業内容	地域共生社会の実現に向けた各種施策①
	事前・事後学習	事前:テキストを読み、わからない漢字や専門用語等を調べて理解しておくこと。 事後:テキストの該当部分を読み、資料の見直しをしておく。
15	授業内容	地域共生社会の実現に向けた各種施策②
	事前・事後学習	事前:配布資料を過不足のないよう整理し、見直ししておく 事後:試験勉強